

令和3年11月15日発行

広報“COCO ケア”

“Community comprehensive care”

Hand in Hand ～ 手を携えて ～

第5号

(公益社団法人 宮崎市郡医師会 地域包括ケア推進センター)

推進センターあいさつ

日に日に秋が深まる季節となりました。皆さまには日頃より推進センター事業にご協力をいただき感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症が流行して1年以上経過した今、県内の流行は抑制されているようです。全国的にも減少の傾向にありますが、まだまだ予断は許さず、第6波に向けた医療介護の連携の重要性はますます高くなっています。

そのような中、地域包括ケア推進センターでは、webを活用した会議や研修会を行う機会を増やし、医療介護連携の課題に対する対応策の検討や、感染対策、ICT普及に関すること等について取り組んできました。皆様とはweb会議というかたちでしたが、お会いする機会が増えた感じがしました。中でも、在宅医会主催のスキルアップ研修会（在宅医療についての先生方のご講演）や多職種協働研修会（訪問看護ステーションの皆様的事例発表および事例主治医のレクチャー）、介護保険課と共同で開催した介護保険サービス研修会などを開催しました。お陰をもちまして、いずれの研修会にも多くの医療介護関係者の皆様にご参加いただき、好評をいただいております。

コロナ禍で大変な時期にお引き受け下さった、講師の先生方、サポートをいただきました多職種の皆様、本当にありがとうございました。次回は、12月9日(木)スキルアップ研修会、2月17日(木)多職種協働研修会を計画しております。

地域包括ケア推進センターは、今後とも皆様のご意見を大切にしながら、医療介護連携推進に取り組んで参りますので、どうぞよろしく願いいたします。



★特集「知っとう！医療介護に関わるお仕事」★ 第4回

今回は、地域の多職種協働を担う重要な団体のひとつ、一般社団法人 宮崎県社会福祉士会 事務局長 新名様に、ご投稿いただきました。

「宮崎県社会福祉士会における地域共生社会の実現に向けた取り組みについて」

宮崎県社会福祉士会は、県内の社会福祉士有資格者約580名が在籍する専門職団体です。

会員の多くは、地域包括支援センターをはじめ、高齢者・障害者関連施設、社会福祉協議会、医療機関、行政等におけるソーシャルワーカー（相談員）として、福祉・保健・医療・介護等の幅広い分野に従事しています。また、独立型の社会福祉士事務所を営んでいる会員もいます。

今回は、宮崎市・国富町・綾町で医療・介護分野の地域包括ケアに携わっている方々に宮崎県社会福祉士会の活動のなかで知っていただきたい事業・活動について、ご紹介させていただきます。



●成年後見活動●

宮崎県社会福祉士会には、成年後見人等として活動している約150名の会員で構成された「権利擁護センターばあとなあ宮崎」があります。認知症や障がいなどで判断能力が困難な方々への福祉サービス利用のための契約などを行う身上保護や財産管理をおこなっております。対象となる成年被後見人等は、医療・福祉サービスを利用しながら生活をしている方々です。そのため、成年後見人等は多職種の方々と協働してチームでサポート体制をつくっていくことが必要となります。チームで本人を支援していくにあたり、本人に関わる支援者らが常に「意思決定の中心を本人に置く」という本人中心主義を実現するため、「意思決定支援」についての共通理解が求められます。すでに、各領域においても意思決定支援ガイドラインが示されておりますが、「意思決定支援」とは、意思決定に困難を抱える人が、日常生活や社会生活等に関して自分自身がしたい（と思う）意思が反映された生活を送ることが可能となるように、その人を支援することやその仕組みをいいます。ばあとなあ会員は、意思決定支援の考え方を学び、実践に取り組んでいるところです。また、今後、高齢化が進むにつれ、対象者がさらに増えていくことが予想され、成年後見人等の人材養成に取り組んでおります。



成年後見人材育成研修時のようす

●地域生活定着促進事業(罪を犯した障害者や高齢者に対する支援に関する事業)●

2018年4月から宮崎県社会福祉士会が県の委託事業として地域生活定着支援センターを運営しております。地域生活定着支援センターは、罪を犯した障害者や高齢者の社会復帰に向けて、犯罪行為だけに目を向けるのではなく、生きづらさゆえに罪を犯さざるを得なかった背景や境遇など生活歴をひも解きながら、ご本人の気持ちに寄り添い、地域で安定して生活してもらうための支援に取り組んでおります。

実際の支援では、司法関係だけではなく、保健・医療・介護・福祉・住宅・就労等生活関連機関など、さまざまな分野の方々とのネットワークを活用し、本人が地域において安心して生活ができるよう関係機関との連携により支援しています。

医療・介護・福祉分野では、精神科病院・訪問看護ステーション・有料老人ホーム・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・障害者相談支援事業所・グループホーム(障がい)等の方々にご協力いただいておりますが、さらに普及・啓発活動を推進し、ネットワークを拡げていく必要を感じております。



●宮崎県災害時福祉支援体制整備事業【災害派遣福祉チーム(DWAT)に関する事業】●

南海トラフ巨大地震などで想定されているような大規模な災害が発生した場合、高齢者や障害者、子どものほか、傷病者等といった地域の災害時要配慮者が、一般避難所において長期間の避難生活を余儀なくされることが予想されます。そのような時に、一般避難所に対し災害派遣福祉チームの派遣が行われ、福祉ニーズに的確に対応し、その避難生活中における生活機能の低下等の防止を図りつつ、一日でも早く安定的な日常生活へと移行できるよう、必要な支援を行うことが求められています。

現在、宮崎県においても「宮崎県災害福祉支援ネットワーク協議会」を発足し、DWATの組成をすすめています。



宮崎県社会福祉士会では、2019年から県の委託事業として災害時福祉支援体制整備事業の事務局を担っております。この事業では、災害時における福祉支援体制の整備を推進すべく、災害福祉支援ネットワーク協議会の運営、災害派遣福祉チーム（宮崎 DWAT）の組成・派遣等を支援体制整備に取り組んでおります。

現在、災害派遣福祉チーム員として2021年3月に医療・介護・福祉の専門職の方々70名近くの方にご登録いただいております。多くは、宮崎市在住の方々となっております。今後、登録者が災害時にチーム員として活動できるようにするには、その地域の専門職どうしが平時から繋がっている必要があります。

チーム登録には2つの研修(基礎研修・登録研修)を受講いただきますが、基礎研修は、動画受講で宮崎県社会福祉士会のホームページで公開しており、既に受講可能な状況です。是非とも、チーム員としての登録をご検討いただければと思います。

また、今年度は、宮崎 DWAT のスキルアップ研修の一環で、PFA(サイコロジカル・ファーストエイド)講演会を開催致します。DMAT、JMAT、DPAT、DHEAT、JRAT 等の保健医療の方々も対象で、12月と2022年2月に開催予定です。

災害時の福祉支援を構築していくには、皆様の御理解と御協力が必要です。

是非、DWAT(災害派遣福祉チーム)の取り組みを、一緒に進めていきましょう!



●社会福祉士会会員によるブロック活動●

宮崎県社会福祉士会では、県内を7つのブロックに分け、各ブロックで社会福祉士の会員どうしの繋がりが大切にしております。その中でも宮崎東諸県ブロックは、約240名の会員が在籍しております。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ブロック会員が集まっての活動が難しい状況ではありますが、宮崎市・国富町・綾町の地域包括ケアを担う方々でもあり、ネットワークを強化していくことや、専門能力、資質の向上に向けた取り組みを今後も進めていきます。

今回は、宮崎県社会福祉士会の主な事業を紹介させていただきました。その他にも福祉サービス第三者評価事業や生活困窮者家計改善支援事業など幅広い事業に取り組んでおります。いずれにしても、「県民の誰もが安心して生きごちの良い地域共生社会の実現」に寄与できるよう専門職能団体として使命を果たしていく所存です。今後とも、皆様のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



宮崎県福祉総合センター人材研修館内
(住所：宮崎市原町2番22号)



このプレートと「そーわちゃん」が目印です。

…編集後記…

今回はお忙しい中ありがとうございました。県社会福祉士会の皆様が「県民の誰もが安心して生きごちの良い地域共生社会の実現」に向けて、さまざまな福祉事業に取り組まれていることがわかりました。それと共に、活動を推進するためには、福祉と医療・介護のシームレスな連携の重要性を改めて実感しました。連携推進に向け、引き続き邁進して参ります。今後ともよろしく願いいたします。



【お知らせ】

★(介護事業所向け)新型コロナウイルス感染対策等に関する相談窓口について★

介護事業所向けの新型コロナウイルス感染対策等に関する相談窓口を設置しております。ご相談はお電話、メールでお受けします。メールの場合は、地域包括ケア推進センター専用ホームページ(ココケア宮崎で検索)の問い合わせホームをご利用下さい。

(例：日常的な感染予防策、施設職員が感染した場合の対処法、ゾーニング等)について等)

なお、ホームページには「介護事業所向けの新型コロナウイルスの感染予防と管理のためのQ&A」も掲載しております。

★専用ホームページのご案内★

地域包括ケア推進センター専用ホームページを開設しています。センターの取り組み内容や研修案内、皆様の業務に関連したお役立ち情報を掲載しています。「こんな情報があったらいいな」「この研修案内を載せてほしい」等ご要望をお受けいたします。お気軽にご連絡ください。ぜひ、<https://www.coco-care.com/> または右記QRコードよりご覧下さい。



今後の活動予定

- 宮崎医療介護連携 ICT [通称 MICT (みくと)] 研修会の開催 (訪問、Web、DVD 貸出)
※随時、ご希望お受けいたします
- 各地区の多職種連携会議等への参加
- ★医療介護連携に関する様々な相談をお受けします。お気軽にどうぞ。

開設時間

- 月～金曜日
午前 8 時 30 分～午後 5 時
 - 土曜日
午前 8 時 30 分～正午
- ※日曜・祝日・年末年始を除く

〔発行〕公益社団法人 宮崎市郡医師会
地域包括ケア推進センター (医師会病院棟 1 階)
〒880-2102 宮崎市大字有田 1173 番地
TEL : 0985-77-9106 (直通) FAX : 0985-77-9126 (専用)
E-mail : care-suisin@cure.or.jp